

5 参考資料

(1) 新体力テストの指導実践事例

テスト項目等	指導実践事例	テスト項目等	指導実践事例
共通事項	<p>○テストをすることが目的ではなく、体力向上に生かすためにテストを実施することを児童生徒に十分理解させ、意欲化を図る。</p> <p>※子どもの体力の現状（全国的に体力は低下傾向、身体を操作する能力の低下等）</p> <p>※体力低下の背景（生活の利便化、遊びの変化、時間・空間・仲間の減少等）</p> <p>※体力低下の影響（肥満や生活習慣病等の健康面、意欲や気力の低下等の精神面）</p> <p>※体力向上の意欲化（体力向上による効果、体力把握の必要性、運動の計画・実践による体力の向上）</p> <p>○テスト場の整備、器材の点検を行う。</p> <p>○測定場所に拡大図を掲示して説明し、テストの実施方法を十分理解させる。</p> <p>○模範を見せたり、練習や試技をさせたりして、テストの要領をつかませる。</p> <p>○テスト項目ごとに全国や大分県の平均値を紹介したり、前年度の記録を示したりするなどして、目標をもたせる。</p> <p>○全国や大分県の平均値が視覚的にわかるように、ラインを引いたり、コーンを置いたりして意欲化を図る。</p> <p>○低学年は、あらかじめテスト運動に慣らしてから実施する。</p> <p>○十分なウォーミングアップを行い、体を温めてから実施する。</p> <p>○上体起こし、反復横とび、持久走、50m走は、測定直前に、目を閉じさせたり、激励の声かけ（目標達成時のイメージなど）をしたりするなどして、集中力を高めさせる。</p> <p>○測定時は記録者等による声援や指導者による激励を行う。（種目により異なる）</p> <p>○測定後はほめ、励ますことにより、意欲の持続等につなげる。</p>	反復横とび	<p>○サイドステップの要領をつかむための練習を行う。</p> <p>※指導者が向かい合って動き方やリズムを教える。</p> <p>※足形や輪を置いて練習させる。できる人の肩や腰をもった状態で、いっしょに練習させる。</p> <p>○ラインのまたぎ方や上体の内側への倒し方（体重移動）を教える。</p> <p>○測定時は10秒、15秒、16、17、…とカウントし、集中力を高めさせる。</p>
		20mシャトルラン	<p>○走り方やカウントの仕方を教え、要領をつかむための練習を行う。</p> <p>○待機をしている児童生徒に応援させる。</p> <p>○折り返し線を越えるか触れることができたときまでの折り返しの総回数を記録する。</p> <p>○折り返しは、できるだけ直線で行い、大回りをしない。</p>
		持久走	<p>○測定中に予想タイムを伝え、中盤や終盤の走りについてアドバイスする。</p> <p>○測定時はタイムをカウントし、集中力を高めさせる。</p>
		50m走	<p>○クラウチングスタートでは、前足をスタートラインから一足長下げてセットさせる。</p> <p>○スタート及びスタートダッシュの練習をし、スタートの感覚をつかませる。</p> <p>○スタート後は、徐々に上体を起こすようにさせる。</p> <p>○タイムが同じ程度の人と組んで競走させる。（行事等で把握できている場合）</p> <p>○ゴールライン後方5mにラインを引き、そこまで走りきらせる。</p>
		立ち幅とび	<p>○上体の使い方・下体のもち上げ方をつかむための練習を行う。</p> <p>※段ボール等の上を跳び越えさせる。</p> <p>※2本のラインを引き、その間を跳び越えさせる。</p> <p>※数人で手をつなぎ、腕を大きく振って前へ跳ぶ。</p> <p>○着地面の整備を行う。（砂地の掘り起こし、柔らかいマットの使用）</p>
握力	<p>○ひとさし指の第2関節がほぼ直角となるように握力計の握り幅を調節させる。</p> <p>○測定前に、すべり止めとして、固くしぼった濡れ雑巾を使用させる。</p> <p>○息を一気に吐きながら握力計をにぎらせる。</p>	ボール投げ	<p>○助走の仕方、上体の使い方（投げる腕の引き、上体のひねり、上体の開きと腕の抱え込み）を教える。</p> <p>○左右の脚の使い方が反対の場合は教える。</p> <p>○投げる角度を教える。</p> <p>※校舎の屋上に投げ上げるように…、防球ネットの上を越すように…など、具体的な目標物があれば伝える。</p> <p>○キャッチボール等をして肩を温めさせる。</p>
上体起こし	<p>○補助者には、被測定者の下肢が動かないように両腕で両膝をしっかりと固定させる。</p> <p>○測定時は背中をつけてすぐに起き上がる。</p> <p>○測定時は10秒、20秒、21、22、…とカウントし、集中力を高めさせる。</p>		
長座体前屈	<p>○事前にストレッチや軽い運動しておく。</p> <p>○初期姿勢をきちんととらせる。</p> <p>○息を吐きながら上体を前屈させる。</p>		

(2) 学校用確認シート

令和元年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査【活用シート】 (スポーツ庁)

【中学校用】

重要
全教務で
確認しよう

令和元年度
全国体力・運動能力・運動習慣等調査報告書

中学校
学校用確認シート

今年度の調査結果について、自校の状況を確認しましょう

1 自校の生徒の体力や運動習慣状況を確認し、次年度の取組に活かしましょう

確認 自校の実績・運動時間の結果はどうでしたか？

結果資料CDを活用し、自校の状況表を記入しましょう。

項目	体力		身体活動		運動時間		体力向上		運動習慣	
	(kg)	(分)	(分)	(分)	(分)	(分)	(分)	(分)	(分)	(分)
男子	28.84	28.85	43.43	51.87	83.10	82.02	185.02	20.38	41.96	5.5
女子	23.74	23.58	45.29	47.25	57.88	8.81	169.71	12.87	50.03	13.3
全校の平均										

確認 自校の生徒質問紙調査の結果はどうでしたか？

体力・運動能力と、生徒質問紙調査の「運動やスポーツをすることが好きか」「保健体育の授業が楽しいか」の肯定的回答には、関わりが深いことが明らかになっています。

【質問1】運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをするのは、

【質問11】保健体育の授業は楽しいですか。

項目	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
体力向上校	67.4%	24.1%	5.9%	2.7%
全校	50.9%	31.5%	12.3%	5.3%
体力不足校	31.5%	31.5%	12.3%	5.3%
全校	50.9%	31.5%	12.3%	5.3%

※体力向上校：体力合計値の平均値が、上位10%の学校

項目	楽しい	やや楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
体力向上校	57.6%	33.8%	6.3%	2.2%
全校	44.7%	41.6%	10.9%	2.8%
体力不足校	44.7%	41.6%	10.9%	2.8%
全校	44.7%	41.6%	10.9%	2.8%

2 今年度は、運動が苦手な生徒でも運動やスポーツの楽しさを実感できる授業等の取組について分析しています

確認 生徒質問紙調査の保健体育の授業に関する取組結果はどうでしたか？

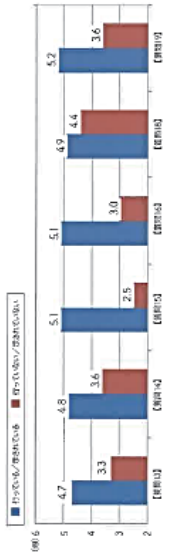
今年度の分析で、保健体育授業で様々な取組を行うことにより、運動の苦手な生徒でも、「運動やスポーツを楽しむ」と感じることが分かってきました。自校の生徒が保健体育授業でどのような取組をどう感じているか、確認しましょう。

項目	【質問12】 多人数での授業で、 運動能力が向上している と感じていますか。	【質問13】 多人数での授業で、 運動能力が向上している と感じていないと感じていますか。	【質問14】 多人数での授業で、 運動能力が向上している と感じていないと感じていますか。	【質問15】 多人数での授業で、 運動能力が向上している と感じていないと感じていますか。
男子	53.2%	46.8%	47.7%	52.3%
女子	42.5%	57.5%	47.7%	52.3%
全校の平均	47.7%	52.3%	47.7%	52.3%

裏面では今年度の報告書で分折した、「運動が苦手な生徒」と「運動やスポーツの楽しさ」の関係を紹介しています。

●保健体育授業で様々な取組を行うことが生徒の運動やスポーツへの楽しさにつながることが分かりました

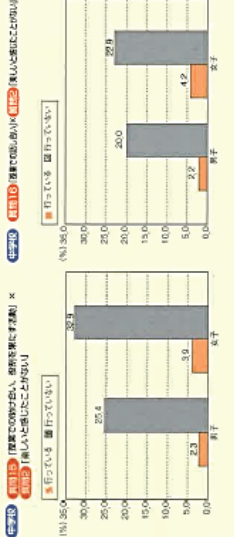
【注】体力検査項目DEにおける取組の種類(質問13～16、18～19)と「運動やスポーツを楽しむ」との関係(質問2、14項目)の平均選択数の関係



【質問13】保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目標)が示されています。
【質問14】保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目標)が示されています。
【質問15】保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目標)が示されています。
【質問16】保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目標)が示されています。
【質問18】保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目標)が示されています。
【質問19】保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目標)が示されています。

●「運動やスポーツが楽しい」と感じたことがない生徒には、「助け合う、役割を果たす」「話し合う」取組が効果的です。

体力検査項目DEにおける「運動やスポーツが楽しい」と感じたことがない生徒と保健体育の授業で「助け合う、役割を果たす」「話し合う」「話し合う」取組に関する比較



●今年度の報告書では、児童生徒が運動やスポーツの楽しさを実感できる授業づくりを実践している学校の取組を掲載しています

【教え合いの促進】

【個性に応じた場の設定】

【話し合い活動】

(3) 大分県教育委員会作成指導資料



- ① 「指導者用ハンドブック」チャレンジ!“おおいた”体カアップ
 ~元気でたくましい大分っ子の育成のために~ 平成 23 年 2 月
 ≪アドレス≫ <http://www.pref.oita.jp/site/sports/handbook.html>
- ② 「体力向上実践事例集」チャレンジ!“おおいた”体カアップ
 ~元気でたくましい大分っ子の育成のために~ 平成 23 年 2 月
 ≪アドレス≫ <http://www.pref.oita.jp/site/sports/challenge.html>
- ③ 「小学校体育指導資料」とび出せ 元気 大分っ子 体力づくり事例集
 平成 16 年 3 月
 ≪アドレス≫ <http://www.pref.oita.jp/site/kyoiku/tobidase.html>

(4) 文部科学省、スポーツ庁作成資料



- ① 「子どもの体力向上のための取組ハンドブック」
 平成 24 年 3 月文部科学省

≪アドレス≫
http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kodomo/zencyo/1321132.htm



- ② 「令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書」
 令和元年 12 月スポーツ庁

≪アドレス≫
https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/toukei/kodomo/zencyo/1411922_00001.html